

26 グローバル産学官連携拠点の採択について

(文部科学省・経済産業省)

京都地域では、知的創造の拠点たる大学を核に、進取の気風のもと世界で活躍する企業が集積するポテンシャルをいかし、知的クラスター創成事業（第Ⅰ期）をはじめ、オール京都体制による産学公の連携の下、地域クラスターの形成に取り組んで参りました。

また、平成20年度には、これまでの取組の成果を一層発展させるため、けいはんな学研地域との広域的な連携により、知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）となる「京都環境ナノクラスター」を推進し、世界レベルのクラスター形成を目指しているところであります。

こうした取組に当たりましては、世界最先端の研究開発機能や強固な産学公の連携基盤が必要であり、地域の主体的な取組とともに、関係府省との連携した取組により、世界レベルのクラスター形成に向けた幅広い活動を活発化していくことが求められております。

つきましては、これまでの取組を一層加速させ、京都地域を世界的な産学公連携の拠点へと発展させていくため、グローバル産学官連携拠点の採択とともに、知的クラスター創成事業（産学官連携拠点整備枠）の推進など、京都地域におけるイノベーション創出に向けた総合的・集中的支援の実施に格段の御配慮をいただくよう要望します。

要望事項

- 1 グローバル産学官連携拠点の採択
- 2 知的クラスター創成事業（産学官連携拠点整備枠）の推進など、京都地域におけるイノベーション創出に向けた総合的・集中的支援の実施

主な要望先：文部科学省（科学技術・学術政策局科学技術・学術戦略官，研究振興局研究環境・産業連携課）経済産業省（経済産業政策局産業施設課，地域技術課，産業技術環境局大学連携推進課）

京都市の担当課：産業観光局 商工部 産学連携推進課長 横田久幸 TEL 075-222-3434

<参考>

1 知的クラスター創成事業（第Ⅰ期）「京都ナノテク事業創成クラスター」の取組結果

- (1) 実施期間 平成 14 年 7 月から平成 20 年 3 月まで
- (2) 参画機関 企業 37 社, 大学 8 大学, 公設機関 1 機関
- (3) 概 要 ナノテクノロジーを基盤核技術に, 産学公連携の下, 電子デバイス, 医療, バイオ, 繊維等の分野での新事業創出を図る。
- (4) 予算総額 約 25 億円 (平成 14 年度から平成 19 年度までの合計)
- (5) 主な成果
- | | |
|-------------|-------------------|
| 特許出願件数 | 国内 179 件, 海外 38 件 |
| 商品化・事業化件数 | 36 件 |
| ベンチャー企業創出件数 | 8 件 |
| 論文数 | 721 件 |

2 知的クラスター創成事業（第Ⅱ期）「京都環境ナノクラスター」の取組内容

- (1) 実施期間 平成 20 年 9 月から平成 25 年 3 月まで
- (2) 参画機関 企業 44 社, 大学 10 大学, 公設機関 3 機関
- (3) 概 要 第Ⅰ期事業に引き続き, ナノテクノロジーを基盤核技術に, けいはんな学研地域との広域的な連携の下, 環境分野 (資源・エネルギー) に資する最先端の高機能部材開発を通じて, 産業の高度化及び国際競争力の向上を図る。
- (4) 予算総額 約 33 億円 (予定) (平成 20 年度から平成 24 年度までの合計)
- (5) 主な目標
- | | |
|--------------------------|-------|
| 本事業の研究成果の事業化による売上高 | 75 億円 |
| 特許出願数 | 80 件 |
| ベンチャー企業創出 | 10 社 |
| 本事業から生じた研究成果が他事業へ採択される件数 | 50 件 |
- ※いずれも平成 24 年度末までの累計